

2020年度事業報告書

(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

公益社団法人 企業市民協議会

1. 事業活動の概況

(1) 国際貢献事業に関する参加協力（定款第4条第1項第1号関係）

① 認定プロジェクトの推進状況

1989～2019年度に認定した国際貢献事業計154件のうち、以下7件に対する企業・個人からの寄附金を送金した。

- ・パリ日本文化会館における国際文化交流および日本語普及事業支援プロジェクト
- ・さくら女子中学校プロジェクト
- ・カンボジアにおける教育支援
- ・Alliance to End Plastic Waste（AEPW）によるプラスチック廃棄物ゼロ活動への参加協力
- ・ワシントン大学『Be Boundless』キャンペーン
- ・グローバルコミュニケーター人材育成プログラム
- ・コロンビア大学ビジネススクール日本経済経営研究所『進化し続ける世界経済システムにおける日本の役割』

(2) 海外事業活動に関する諸問題や企業市民活動に関する情報の収集提供（定款第4条第1項第2号関係）

① ウェブサイトを通じた情報提供

1998年度より開設しているCBCCウェブサイト（日英両文）上にて、当会の活動を紹介した。

(3) 海外事業活動に関する諸問題や企業市民活動に関するシンポジウム、セミナー、懇談会等の開催（定款第4条第1項第3号関係）

① シンポジウム、セミナー、懇談会のオンライン開催

開催日	会 合 名	上段：講師・来賓、下段：テーマ
7月30日	欧州のサステナビリティ政策に関する懇談会	木下 由香子 在欧日系ビジネス協議会（JBCE） CSR委員会 委員長
		欧州のサステナビリティ政策の最新動向

10月30日	ドイツにおけるサステナビリティ推進施策に関する懇談会	ナディン・フーニックハウス econsense 事務局長
		EU とドイツにおけるサステナビリティ政策の最新動向
11月12日	EU非財務情報開示指令の見直し等に関する懇談会	フィリップ・グレゴール Frank Bold 「責任ある企業」ユニット長
		Alliance for Corporate Transparency の取組みや EU の非財務情報開示指令改定・サステナブルコーポレートガバナンス改革等の最新動向
12月8日	サプライチェーンにおけるデュー・ディリジェンスに関する懇談会	ジョイス・チュー Amfori アジア大洋州地域代表
		企業のサステナビリティ活動における新型コロナウイルスへの対応の現状や、欧州の動向を踏まえた企業のグローバル・サプライチェーンにおけるデュー・ディリジェンス支援の取組み

② 会員交流会のオンライン開催

7月30日、10月30日、11月12日の各日に開催した懇談会（上記①参照）に続いて、出席者有志による会員交流会を開催し、各社の取り組み事例や悩み、課題などを共有するとともに、率直な意見交換を行った。

③ CBCC 企画部会（2021年3月11日、オンライン開催）

2020年度の活動状況について報告するとともに、2021年度の活動方針および活動計画につき意見交換を行った。

(4) 海外事業活動に関する諸問題や企業市民活動に関する調査研究
(定款第4条第1項第4号関係)

訪デンマーク・ベルギーCSR対話ミッションの派遣延期

11月7日～15日に派遣を予定していた訪デンマーク・ベルギーCSR対話ミッション（コペンハーゲン、ブリュッセル）について、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大を受けて中止、2021年度以降に延期することとした。

(5) 海外事業活動に関する諸問題や企業市民活動に関する内外関係機関等との交流（定款第4条第1項第6号関係）

① BSR との協力

米国の企業会員組織 Business for Social Responsibility (BSR) とアグリーメントを締結し、セミナーの開催等に関し協力を得ているほか、ニュース

レター（BSR Insight）等を通じて CSR に関する情報提供を受けている。

② サステナビリティ経済導刊（旧 WTO 経済導刊）との協力

2008 年より毎年、中国の CSR 推進組織であるサステナビリティ経済導刊（旧 WTO 経済導刊）が主催する「Golden Bee 国際 CSR フォーラム」を後援するとともに、スピーカーを派遣している。また、同団体が発行する月刊誌に記事を掲載するなどした。

※サステナビリティ経済導刊（旧 WTO 経済導刊）

2002 年に創設された中国商務部が主幹する月刊経済紙。2001 年の WTO 加盟後、中国国内で WTO の規制やルールに対する関心が高まったことを受けて、世界経済が中国経済へ与える影響や世界経済の動向などを国内で広めることを目的としている。

③ CSR ヨーロッパとの協力

ブリュッセルに本部を置く CSR ヨーロッパとの間で、相互に情報提供等を行っている。

2. 総会・理事会

(1) 総 会

第 13 回総会（2020 年度定時総会）（2020 年 6 月 8 日、オンライン開催）

会員 66 名の出席（委任状出席を含む）を得て開催された。二宮会長が議長となり、以下議案についていずれも異議なく可決・承認された。また、議案審議に先立ち、来賓の水野弘道 国連責任投資原則協会理事／経済産業省参与から「企業と投資家のあるべき姿をめぐる議論の潮流 Reimagining Capitalism 三方よしからステークホルダーキャピタリズム」と題する講演を聴き、懇談した。

第 1 号議案： 2019 年度事業報告案の承認を求める件

第 2 号議案： 2019 年度財務諸表等案の承認を求める件

第 3 号議案： 役員改選の件

第 4 号議案： 会費規則改定に関する件

(2) 理事会

① 第 32 回理事会（2020 年 5 月 15 日、オンライン開催）

9 名の理事および全監事の出席を得て開催された。二宮会長が議長となり、以下議案についていずれも異議なく可決・承認されたほか、業務執行理事による自己の職務執行状況報告があった。

第 1 号議案： 2019 年度事業報告案の承認を求める件

第2号議案： 2019年度財務諸表等案の承認を求める件

第3号議案： 2020年度定時総会招集の件

第4号議案： 入会申込みに関する件

② 第33回理事会（2020年6月8日、オンライン開催）

9名の理事および全監事の出席を得て開催された。二宮理事が議長となり、以下議案について、異議なく可決・承認された。

第1号議案： 会長・副会長・専務理事・常務理事選任の件

③ 第34回理事会（2021年3月26日、オンライン開催）

8名の理事および全監事の出席を得て開催された。二宮会長が議長となり、以下議案についていずれも異議なく可決・承認されたほか、業務執行理事による自己の職務執行状況報告等があった。

第1号議案： 2021年度事業計画案の承認を求める件

第2号議案： 2021年度収支予算案の承認を求める件

第3号議案： CBCC国際貢献事業候補案件のプロジェクト選考委員会への諮問の件

第4号議案： 入会申込みの件

以 上